

連節バス 光台ルートについて

- ・連節バスが光台循環ルートを運行するには、バス停の改良等、安全性の確保のためのハード整備が必要。
- ・将来的なルートについては、下図の黄線で示した学研奈良登美ヶ丘駅までのルートも想定され、将来的なルートや現在の住民や企業のニーズも踏まえ、ルートについては幅広く検討を進める。

